

(公開用)

令和元年度 第2回 飯山市子ども・子育て会議 会議録(要旨)

開催日時 令和 2年 2月20日(木) 午後1:00～

場 所 飯山市役所 全員協議会室

出席人数 委 員：18名(1名欠席)
 事務局： 5名

(公開用)

(1) 第二期子ども・子育て支援事業計画(素案)について

事務局：(第1章、第2章 説明)

会 長：ただ今の説明について、質問等あればお出しいただきたい。

委 員：基本方針の「多様な子育て支援サービスや保育サービスを提供するとともに幼児教育を推進」とあるが、この両立は非常に難しい。質は担保しなければならず、現場は大変。

事務局：待機児童や統合等の課題を抱えながらの幼児教育・保育の質の確保については、現場の声を反映しながら実施していきたい。

委 員：障がい児福祉計画との連携を。

事務局：その他の関係計画も含め、連携を図っていきたい。

事務局：(第3章 説明)

会 長：ただ今の説明について、質問等あればお出しいただきたい。
なければ、次に進みたい。

事務局：(第4章1 説明)

会 長：ただ今の説明について、質問等あればお出しいただきたい。

委 員：2号認定のうち、教育ニーズの量の見込みの考え方は。

事務局：幼児期の学校教育の利用希望が強いと想定される方で、現在、幼稚園や認定こども園を利用している方の数から推計しました。ちなみに、1号認定については、現在の利用状況にかかわらず、幼稚園や認定こども園を利用希望される方の数から推計した。

委 員：量の見込みについては、新制度幼稚園への移行に向けて定員の参考にしたい。

事務局：(第4章2、3 説明)

保健福祉課長：(補足説明)

会 長：〈現状〉の記載のない項目があるので統一して記載するように。

(公開用)

委員：児童虐待に関する相談内容について、保護者の職場環境が原因と考えられるものがあれば、改善することが必要だと思う。

事務局：当市では死亡に至るような重篤な案件は発生していないが、子どもへの暴力はもちろん、子どもが見ている前で夫婦喧嘩をする面前DVや育児放棄なども児童虐待にあたり、相談件数は年々増加している。

委員：現在、主任児童委員は生後4か月健診の通知配布にあわせて家庭訪問を行っているが、その後ほとんど情報が入ってこないこともある。市の保健師は健診の際に面談をしていると思うので、情報提供をお願いすることは可能か。

保健福祉課長：可能。連携して事業を進めていければと思う。

副会長：学校は民生児童委員と懇談する機会を持っている。定期的な情報交換の場を設けてみてはどうか。

委員：幼児教育アドバイザーを配置していただき、市として幼児教育・保育の質を担保してほしい。

委員：飯山市内で出産できる体制はどうなっているのか。

保健福祉課長：現在、飯山赤十字病院の産婦人科では分娩の取り扱いはしていない。再び出産できる体制となるように病院とともに取り組んでいるが、全国的な医師不足もあり、働き方改革で複数の医師の招集が必要となる。出産は市外でも、産前産後は市の保健師等がフォローしていきたい。

事務局：(第5章 説明)

会長：ただ今の説明について、質問等あればお出しいただきたい。
なければ、次に進みたい。

(2) 今後のスケジュールについて

事務局：(説明)

会長：ただ今の説明について、質問等あればお出しいただきたい。
気づいたことがあれば、今月中を目途に事務局まで連絡を。